

TO THE REGISTERING OFFICER APPOINTED BY THE STATIONERS' COMPANY.

Women's Studies Archive

Part 4: Female Forerunners Worldwide

Collection Focus: Suffragettes, 1886-1935

女性研究アーカイブ パート4：世界の女性先駆者たちより
サフラジェットの活動を伝える貴重な一次資料コレクション

「Suffragettes, 1886-1935 女性参政権運動コレクション」

Dated this 30th day of September, 1914

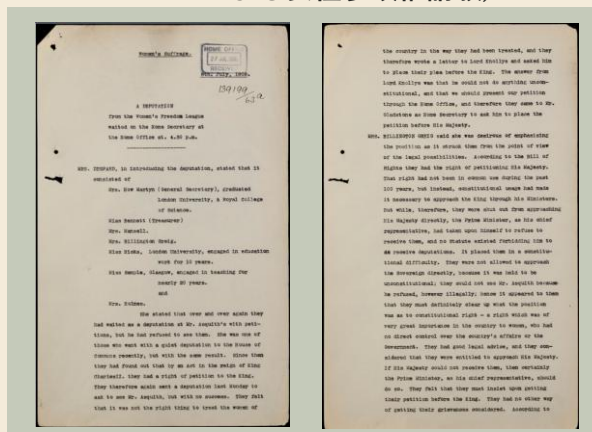
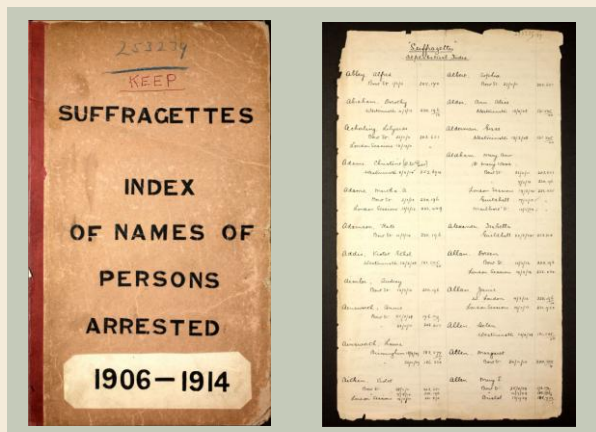
【Women's Studies Archive – Female Forerunners Worldwide】

19世紀から20世紀にかけて女性が関わってきた社会運動のパイオニア的な存在に焦点をあて、女性および女性運動を深く掘り下げるセンゲージラーニング社Galeのデータベース、
"Women's Studies Archive – Female Forerunners Worldwide"は、様々な欧米の研究機関や図書館が所蔵する女性史研究関連の有力なコレクションを多数ご提供しています。

【“Suffragettes, 1886-1935”（女性参政権運動）コレクションの概要】

ここでは、Part.4に含まれる貴重なコレクションの1つである「Suffragettes, 1886-1935」に焦点を当ててご紹介いたします。英国国立公文書館から収集された、女性参政権運動の過激派支持者に対する政府の監視活動を詳述した様々な記録が含まれています。このコレクションには、逮捕記録、被拘禁者名簿、同運動に関する内閣書簡、内務省の文書、議会の文書、強制給餌などの体験について参政権運動家たちが記した個人的な陳述書、演説の記録など、多岐にわたる資料が含まれています。

【収録文書例】

HO45: Suffragettes: Index of Names of Persons Arrested
1906-1914(女性参政権運動家(サフラジェット)逮捕者氏名
索引(1906年～1914年))HO 45: Petitions to H.M.: Dawson, A. Women's
Freedom League. Gonne, C.M. Petitions Concerning
Women's Suffrage(国王陛下宛請願書：A.ドーン、女性自由連盟、
C. M. ゴンヌによる女性参政権請願)

1906年から1914年にかけて女性参政権運動関連で逮捕された人物の氏名をアルファベット順に記録したもの。逮捕・裁判・収監を担当した裁判所や地区名、日付も記録されている。

1906年から1909年にかけて内務省（Home Office）が扱った女性参政権に関する請願書（petitions）と関連文書。画像は1909年7月にWomen's Freedom League（女性自由連盟）の代表団が内務大臣（Home Secretary）ハーバート・グラッドストーンを訪れ、女性参政権請願書を国王に取り次ぐよう求めた際の記録。

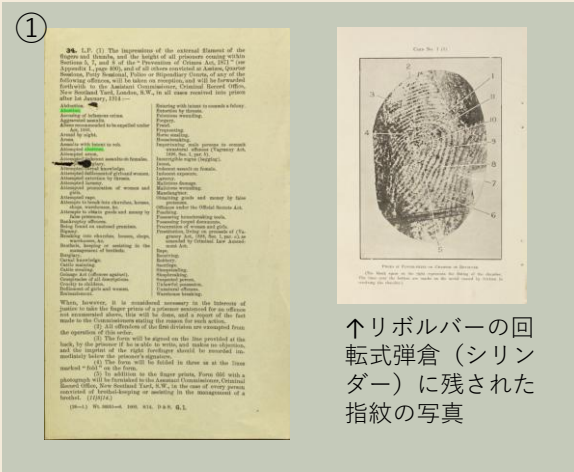


← Women's Studies Archive Part 4 :
Female Forerunners Worldwideについて
詳しくはこちら

日本国内販売総代理店

紀伊國屋書店
BOOKS KINOKUNIYAデジタル情報営業部
Email: online@kinokuniya.co.jp

HO45: Prisons and Prisoners: Fingerprinting of Prisoners: Amendment of Instructions to Governors; Taking of Photographs and Fingerprints of Suffragette Prisoners. (1907-1922)
（刑務所および受刑者：受刑者の指紋採取に関する規程改正ならびに女性参政権運動家受刑者の写真撮影・指紋採取（1907-1922年））



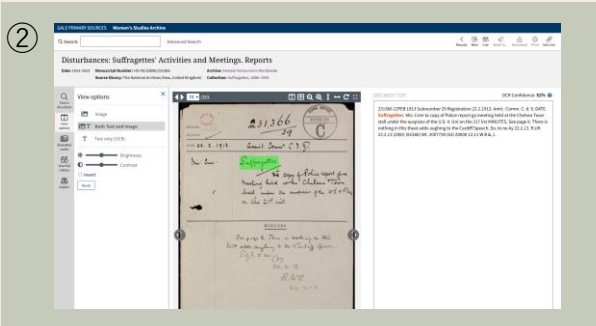
①1914年1月1日以降に適用される「受刑者から指紋を採取すべき犯罪一覧」を定めた改正規則。①で説明されていた「指紋制度の拡大」、具体的にどの犯罪の被収容者に適用するかを列挙している。

このリストにはAbduction（誘拐）、Abortion（中絶）、Bigamy（重婚）、Incest（近親相姦）、Brothel-keeping（売春宿経営）など、今日ではあまり同じカテゴリーに並べられない犯罪も含まれている。

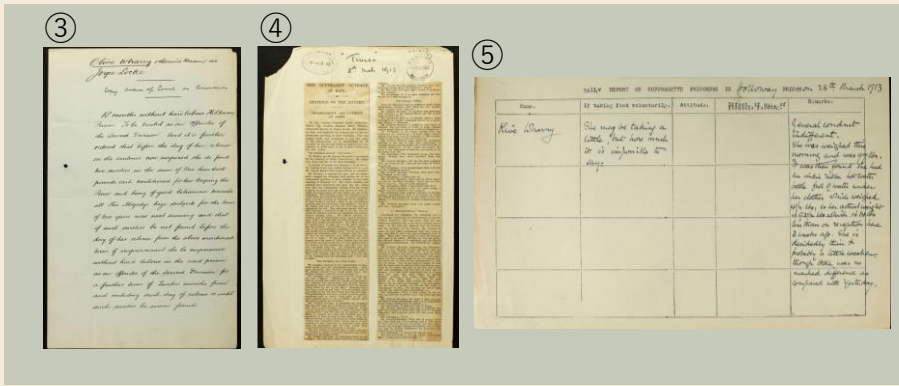
HO45: Disturbances: Suffragettes' Activities and Meetings. Reports
（サフラジェットの活動と集会に関する報告）

②英国の女性参政権運動家エメリン・パンクハースト（Emmeline Pankhurst）らが参加したWomen's Social and Political Union（WSPU）の集会について、警察か情報当局が作成した報告書。

※本データベースでは、手書き文字認識技術により収録文書をテキスト化しており、全文検索が可能です。また、原本画像とテキストを並列表示してご確認いただけます。



HO144: Disturbances: Suffragette. Arson of Tea Pavilion, Kew Gardens. Hunger Striker
（「騒擾事件：女性参政権運動家によるキュー・ガーデンズ茶亭放火およびハンガー・ストライキ」）



③Olive Wharry（別名 Joyce Locke）に対する有罪判決後の裁判所命令の写し

④放火事件を報じた新聞記事

⑤1913年3月28日のホロウェイ刑務所における「サフラジェット囚人日報（Daily Report on Suffragette Prisoners）」の1ページ。対象者は Olive Wharry であり、ハンガーストライキを行っていた可能性が高いことが伺える。

刑務所当局は毎日体重を厳密に測定していたが、囚人側は湯たんぽに水を入れて服の下に隠し、体重減少を隠そうとしていたことなども記載されている。女性参政権運動研究の観点では、この1枚はハンガーストライキの実態、刑務所とサフラジェットの駆け引き、囚人の身体管理、「Cat and Mouse Act」制定前後の状況を表すとともに、サフラジェット側の抵抗戦術を具体的に示した興味深い史料。

【ご契約形態・価格】

買切契約：個別にお見積り申し上げます。最寄の営業部/所までお問い合わせください。
※維持費はかかりません。
※バックアップ用データ、MARCデータ、テキストマイニング用データのお取扱いもあります。

年間購読契約：個別にお見積り申し上げます。最寄の営業部/所までお問い合わせください。